

報告します 委員会は今

総務文教常任委員会

●現地調査
世羅小学校整備状況を調査

元屋内運動場にあったトイレ・倉庫の改修と、職員駐車場（8台分）は完成していた。

阿部哲三さんが杭谷一東氏の大理石モニュメント「共有」を寄付され、10月4日に除幕式が行われる予定である。

●事務調査
介護保険事業

1号被保険者数は年々減少傾向にあり、H22年度はH21年度に対し65歳からH75歳までは96人の減で75歳以上は9人の減である。

認定者に関しては年々増加の傾向にあり、H21年度に比べ要支援1が41人と一番多く、次いで要介護1、要介護5と続く。

施設への待機者は増加傾向にある。30床の

増床が許可され、2施設が増床予定。待機者が解消されそうである。

第5期介護保険事業計画は地域の課題をよりの確に把握する調査を基に取組む。

健康づくり事業

国保医療費（特に一日当たりの診療費）が高いことや、がん・肺炎・循環器系疾患による死亡が多い。健康診断の受診率が低いなどの現状を踏まえ予防事業の充実として健康づくりに関する調査、出前講座、講演会や、ケーブルテレビ・広報等による啓発を行う。特定保健指導実施率向上及び、食育推進事業の充実に取組んでいた。

児童の不登校や非行などの実態

年間30日以上欠席を不登校とし、小学生

はH22年度は4人、H23年7月現在1人、中学生はH22年度が17人、H23年7月現在で7人である。対応としてスクールカウンセラー、心のふれあい相談員、高野塾、子育て支援課、東部こども家庭センターとの連携やケース会議の実施で対応していた。

いじめに関しては、児童生徒が発するサインの確な把握と未然防止、心のケアと教育相談の充実などで対応。

暴力に関しては道徳の時間に、道徳判断力の育成、教職員や関係機関による犯罪防止教室の実施などで対応していた。

防災計画は

東日本大震災、台風12号の災害があり、町でも防災計画の見直しは早急に行なう必要がある。H25年3月には関係機関に計画書を配布する予定である。

調査中間報告

提案された「議会改革」事項の資料に基づき調査した。

住民参加型の議会をめざす必要あり、住民の意見・地域の声など広く聞いていくことが重要。

議会改革調査特別委員会

●調査中間報告

提案された「議会改革」事項の資料に基づき調査した。

住民参加型の議会をめざす必要あり、住民の意見・地域の声など広く聞いていくことが重要。

議員の発言回数制限は、一般質問のみ、持ち時間45分以内、回数は、住民の雰囲気として

に制限を設けない方向で規則を改正した。

町長・教育長の反問権は、一般質問に限って、質問主旨の確認程度を認める意見が大半であった。

議員定数は、議会が代表として議論するには一定の人数が必要。議会報告会においては、住民の雰囲気として



増築供用された世羅小学校 現地調査

て定数減という感じを受けた。多くの意見が出たが次回の継続審議とする。

その他24項目を調査し、閉会中も委員会を開会することとした。

産業建設常任委員会

●現地調査

指定管理の状況

八田原グリーンパークを視察。H23年度7月末現在キャンプ場利用者908名（H22年度末2千255人）であった。

空口団地（農外企業参入ぶどう農園）の状況

ぶどうを栽培するのに適した気候で、樹木への水分コントロールを行い裂果防止に努めている。エコファーマー認定、特別栽培農産物認定取

得に取り組んでいた。

野積み堆肥の状況

池田・安田にて代表者より説明をうけた。今後の計画は、10月末より400t〜600tを中国へ出荷していく、約2カ年ですべての堆肥を出荷できると説明があった。

町道 安田徳市線改良工事の進捗状況

先の台風12号により現場で災害が発生し工事がストップしていた。

町道 後山家中村線改良工事の状況

8月末の時点で31%の進捗であった。

●事務調査

指定管理の状況

指定管理施設は、適正な管理をするよう指導を求めた。

野積み堆肥の6月以降の状況は

リバース株式会社

は、過去数回行政処分が出されているにもかかわらず、命令を履行していない。池田工場他6箇所の屋外で保管している産業廃棄物の全量を7月25日までに撤去するよう命令が出されたが、履行がされていない。小世良地区の野積み堆肥は、土地の所有者が自費を投じ撤去作業を行なって、8月12日現在で3分の2以上が撤去されている。リバースの代表は履行期限の7月25日広島県と環境省に対し行政不服審査請求書を出された。その事により、県東部厚生環境事務所は、罰則を伴う法的処置や産業廃棄物処分を委託した排出業者への指導を検討していたが、行政不服審査請求がだされたことにより、その決着が出るまで動きがとりにくいとのことであった。

公共下水道事業調査特別委員会

①加入促進及び接続状況

された。

②供用開始後の工事等発注状況

③H23年度の事業進捗状況

などを調査した。

川尻・小世良地区は合併浄化槽の整備済みが多く、当面の接続経費が発生するため普及が遅れている。接続説明会など順次開催。耕の位地を確認し工事を発注しているが、工事完了まで時間が経過、接続にいたっていないケースもあるなど報告



下水道整備を待つ甲山本通り